

様式第1号（第7条関係）

令和〇年7月30日

岡山市長様

申請者
 住所又は所在地 岡山市〇区〇〇町〇丁目〇〇
 団体名及び代表者氏名 〇〇町内会 会長 〇〇〇〇

岡山市防犯カメラ設置支援事業補助金交付申請書

このことについて、補助金交付を受けたいので、岡山
 付要綱第7条の規定により、次のとおり申請します。

いずれかに〇
 ※新規と更新をまとめて一度に金交
 申請する場合は両方に〇

記

種 別		新規設置	更新設置
設置者	団体名称	〇〇町内会	
	所在地	〒000-0000 岡山市〇区〇〇町〇丁目〇〇	
	連絡先	Tel 000-000-0000	FAX 000-000-0000
	代表者名	〇〇 〇〇	
	代表者住所	〒000-0000 岡山市〇区〇〇町〇丁目〇〇	
	代表者職業	会社員	
	代表者連絡先	Tel 000-000-0000	携帯電話 000-0000-0000
	緊急連絡先	Tel 000-0000-0000	携帯電話
設置場所	添付書類のとおり		
設置台数	1台		
補助金交付申請額 (消費税込額)	金 300,000 円		
補助対象経費及び所要額	裏面のとおり		
市以外による財源に関する事項	負担者		
	負担額		
	負担方法		
事業着手予定年月日	令和〇年 8月 20日		
事業完了予定年月日	令和〇年 9月 5日		
管轄警察署	岡山〇〇警察署		
事業の目的・内容及び効果	設置場所付近に頻繁に不審者が出没するため。 また、設置場所は通学路として児童の通行が多く、犯罪抑止対策とするため。		

※ 要綱第7条第2項の必要書類を添付すること。

岡山市防犯カメラ設置支援事業補助金交付事業費所要額調書

購入の場合

事業費総額 (A)	補助対象 経費 (B)	本補助金以外の 寄付金、補助金 のうち補助対象 経費に充てる額 (C)	補助額 (D) ① (B) - (C) ② 新規：30万円×台数 更新：20万円×台数 ①、②のいずれか低い額	設置者負担額 (E) A - C - D
350,000			300,000	50,000

見積書の合計額(税込)

見積書の内容がカメラ及びカメラ設置に必要なものならば(A)と同額。保守・点検費用など、補助対象とならない費用が含まれている場合は、それを差し引いた金額を記入。

他の補助制度を利用する場合に記入。(通常は0)

千円未満切り捨てにする

賃借の場合

事業費総額 (A)	補助対象 経費 (B)	本補助金以外の 寄付金、補助金 のうち補助対象 経費に充てる額 (C)	初年度分の補助額 (D) ① (B) - (C) ② 新規：30万円×台数 更新：20万円×台数 ①、②のいずれか低い額	設置者負担額 (E) A - C - D

別添
様式第2号（第7条関係）

岡山市長 様

申請者
住所又は所在地 岡山市〇区〇〇町〇丁目〇〇
団体名及び代表者氏名 〇〇町内会
会長 〇〇〇〇

防犯カメラ設置に係る警察、学校等との協議経過書

岡山市防犯カメラ設置支援事業補助金交付要綱第7条第2項第6号に規定する協議経過は、下記のとおりです。

記

機関名	協議対象者	日時	協議概要等
警察	〇〇警察署 生活安全課 〇〇 〇〇	令和〇年7月 1日 10時	窃盗などの犯罪が発生しており、犯罪抑止効果が高いとの助言をいただいた。
	〇〇交番 〇〇 〇〇	令和〇年7月 6日 11時	夜間パトロール等を行うにあたって、防犯カメラがあった方がより細やかとの見守りの助言あり。
学校(教育委員会)	〇〇小学校 教頭先生 〇〇 〇〇	令和〇年7月 20日 15時	通学路における危険箇所であり、登下校における児童の見守りの必要性が高く、設置してほしいとの意見あり。

作成例

〇〇町内会
会長 〇〇〇〇 様

※民有地に承諾を得て設置する
場合に書面を交わしてください。
決まった様式はありません。

防犯カメラ設置承諾書

標記の件について下記の通り承諾します。

- 場 所 岡山市〇区〇〇町〇番〇〇号 南西角
- 設置物件 高さ〇Mのポール及び防犯カメラ設備一式
 防犯カメラ設備一式および画像記録装置
ただし、岡山市及び岡山県の支援設備に限る。
- 設置期間 令和〇年〇〇月〇〇日から6年間とする。
ただし終了1年前に双方から解除の申し入れがない場合には自
動的に1年毎の期間が延長されるものとする。
- 費 用 使用料は無料とする。
ただし、設置期間終了後は設置者の費用で取り外して返却する
ものとする。

以上

令和 年 月 日

岡山市〇区〇〇町〇番〇〇号

〇〇 〇〇〇 (印)

〇〇町内会 防犯カメラ管理・運用規程（案）

1 趣旨

この規程は、個人のプライバシーに配慮しつつ、次項に定める設置目的を達成するため、岡山県が策定した「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」に沿って、次の場所に設置する防犯カメラの設置及び運用に関し必要な事項を定めるものとし、もってその適正な設置運用を図るものとする。

設置場所

- ①岡山市〇区〇〇町〇丁目〇〇—〇〇 〇〇公会堂
- ②岡山市〇区〇〇町〇丁目〇〇—〇〇地先ポール

2 設置目的

防犯カメラは、〇〇町内における不審者対策や街頭犯罪の防止のために設置するものとし、他の目的での利用を禁止する。

3 管理責任者等

- ① 防犯カメラの適正な設置運用を図るため、管理責任者を置くものとする。
- ② 管理責任者は、〇〇〇〇〇〇とする。
- ③ 管理責任者は防犯カメラの操作を行わせるため、操作取扱者を置くものとする。
- ④ 操作取扱者は、〇〇〇〇〇〇とする。
- ⑤ 管理責任者の責務は次のとおりとする。

町内会の役員が望ましく、必ず別人にして
ください。(例) 町内会長、町内副会長、防犯
担当役員など

ア 防犯カメラの設置運用により生じたあらゆる事態について、設置者が全ての責任を負うことを関係者に周知・徹底すること。

イ 画像等により知り得た情報の漏えい又は不正な使用の防止のための必要な措置に関すること。

ウ 操作取扱者に関する指導、監督に関すること。

エ その他画像等の適正な取扱いに関すること。

4 設置の場所等

① 設置の場所及び設置台数

別紙配置図のとおり、次の場所に防犯カメラを設置する。

- ・岡山市〇区〇〇町〇丁目〇〇—〇〇 〇〇公会堂 2台
- ・岡山市〇区〇〇町〇丁目〇〇—〇〇地先ポール 1台

② 設置の表示

防犯カメラの撮影区域の見やすい位置に、「防犯カメラ作動中」と記載した表示板を掲示する。表示板には設置者名を記載するものとする。

③ 記録機器等の設置

記録機器及び記録媒体等は、施錠可能な収納ボックスに施錠のうえ保管しなければならない。なお、収納ボックスの鍵は、管理責任者から指定された者が確実に管理することとする。

最低限の期間として1週間～1か月が必要です。

5 画像等の処理

- ① 記録機器で録画された画像は、原則として外部への持ち出しを禁止する。
- ② 画像の保存期間は2週間とする。ただし、管理責任者が特に必要があると認める場合、保存期間を延長することができる。
- ③ 保存期間を経過した画像等は、上書き等により速やかにかつ確実に消去するものとする。
- ④ 記録された記録媒体を廃棄する場合には管理責任者を含め複数人で完全に消去されたことを確認のうえ廃棄する。

6 画像等の利用及び提供の制限

記録された画像等は、設置目的以外の目的のために利用しないものとする。また、次の場合を除き、第三者へ閲覧させ、提供しないものとする。

- ① 法令に基づく場合。
 - ② 人の生命、身体及び財産の安全の確保その他公共の利益のために必要と認められる場合。
 - ③ 捜査機関から犯罪捜査のため、情報提供を求められた場合。
- なお、記録された画像等を利用する場合は、利用日時、利用者、利用理由、利用する画像の内容等を別紙様式（画像等利用簿）に記録して保管するものとし、第三者へ閲覧させ又は提供する場合も同様とする。

7 保守点検

防犯カメラの機能維持のため、12ヶ月ごとに保守点検を行うものとする。

最低1年に1度

8 問い合わせ・苦情等の処理

管理責任者は、防犯カメラの設置及び管理に関する問い合わせ・苦情等を受けたときは、迅速かつ誠実に対応するものとする。

この規程は、令和 年 月 日から実施する。

申請時は空欄で可。工事完了後の実績報告書提出時に日付を入れてください。

管理責任者

画像等利用簿 ※太枠内は利用者(提供依頼者)が記載のこと

利用(提供)日時	年 月 日 時 分
利用者 (提供依頼者)	団体名
	住 所
	責任者氏 名
	連絡先
利用理由	
利用期間	年 月 日 時 分まで
利用方法	<input type="checkbox"/> 閲覧のみ <input type="checkbox"/> 提供(記録媒体)
利用する画像 データ内容	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分までの画像
その他	※提供の場合、返却日時、返却者の署名を記載のこと

添付書類例

申請書と同一名で

御見積書

年8月 日

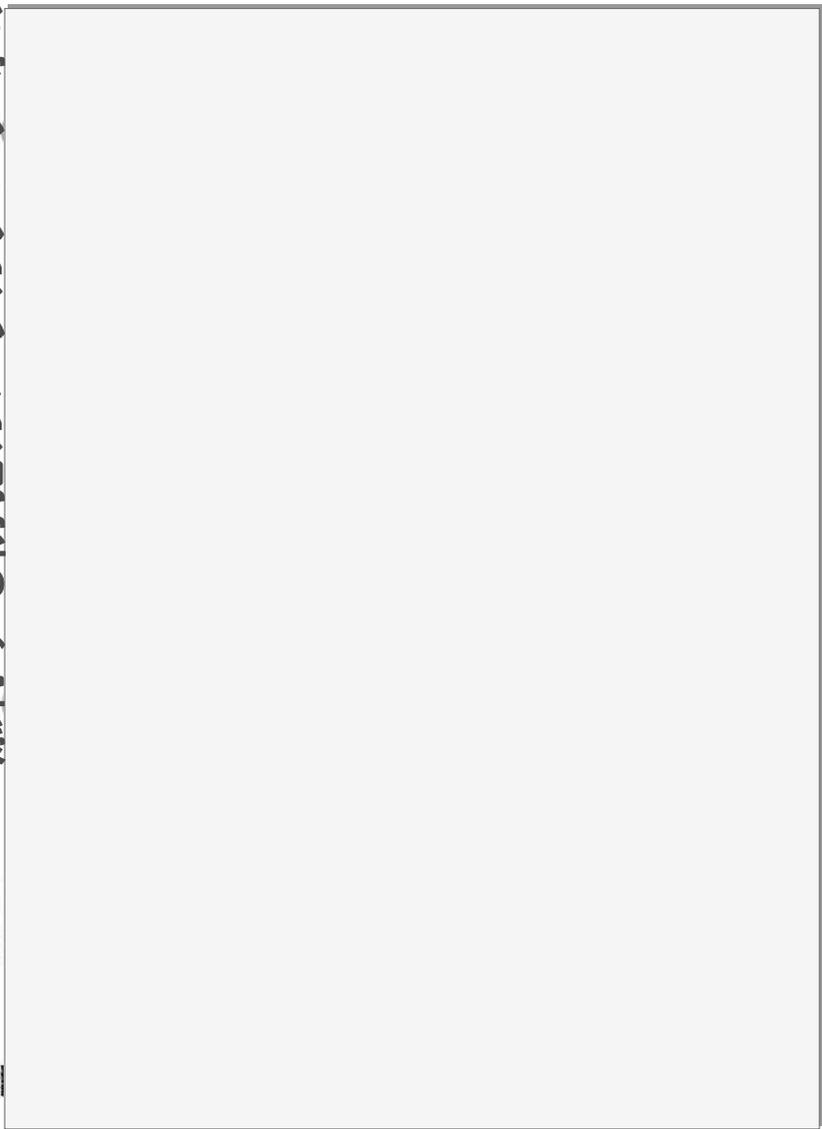
町内会 御中

下記の通り御見積り申し上げます。
何卒ご用命の程お願い申し上げます。

御見積金額 ¥	納期	(備考)
	受渡場所	
工事名 税込み金額をご記入ください 防犯カメラ設置工事	支払条件	

NO	名称	型式	数量	単位	単価	金額	摘要
1	IR-LED照明内蔵カメラ			台			
2	カメラ電源			台			
3	SDカード対応デジタルレコーダー			台			
4	屋外機器収納ボックス			台			
5	異常表示LED灯			台			
6	SDHCカード			枚			
7	ポールアタッチメント			台			
8	看板			枚			
		小計					
9	諸経費			式			
10	配線・配管材料費			式			
11	雑材・消耗品費			式			
12	配線工事費			式			
13	機器取付・調整費			式			
		小計					
		合計					
		値引き					
		差引合計					
		消費税					
		総合計					

添付する防犯カメラカタログ等の一例



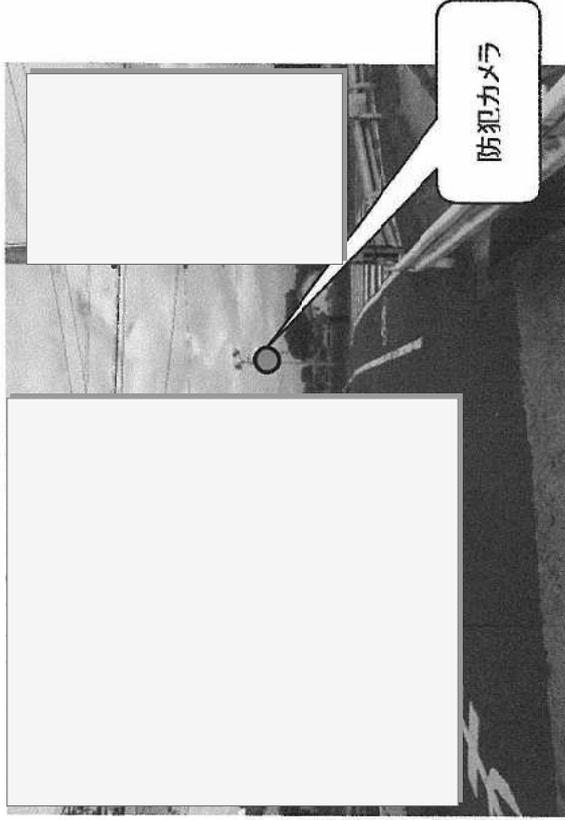
メーカー	イマース・ビエラ	Panasonic製1/4インチ 2.1Megapixel CMOS
解像度	2048×1536pixel	
画素数	230万画素	
撮影範囲	水平:約28°~95° 上下:約28°~78°	
赤外線照射距離	最大約30m(屋内最大約9m)	
動作可能温度範囲	-10~+50度	
動作湿度	0%~95% (非結露時)	
重量	約110g	
レンズ	f=2.8~10mm	
外形寸法	約50(幅)×102(高)×27(奥)mm	
電源	DC12V	
消費電流	通常250mA(赤外線照射時約350mA)	
逆光補正機能	有り	
ブラックレベル補正	有り	

カメラ本体の仕様が入っているものを添付すること。

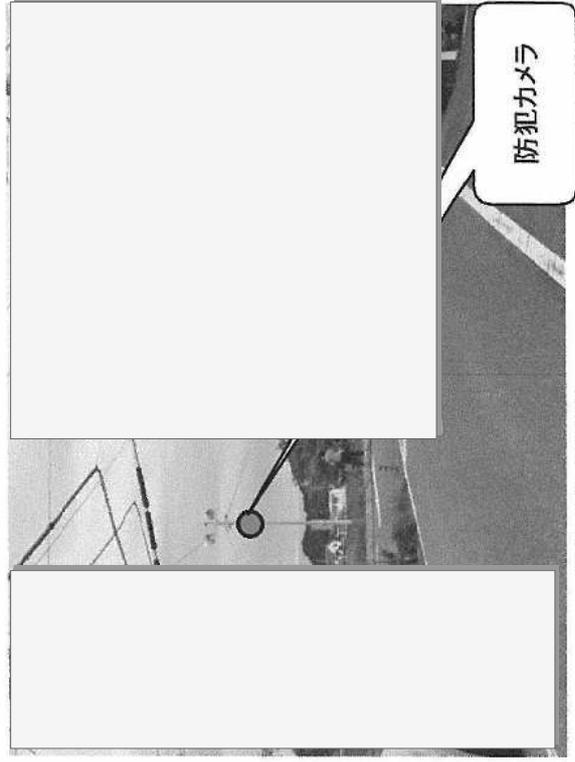
防犯カメラを設置する場所の現況写真



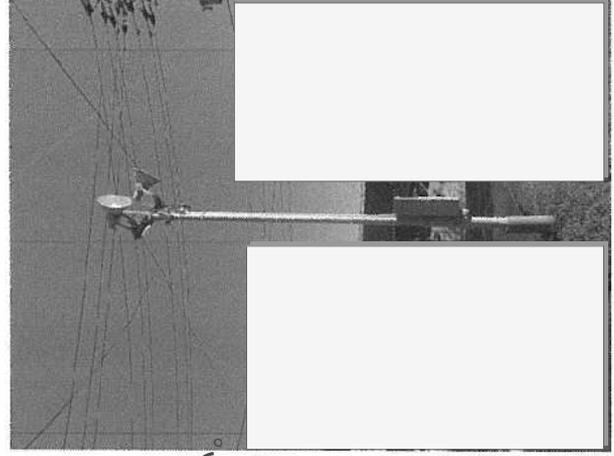
南方向から撮影



西方向から撮影



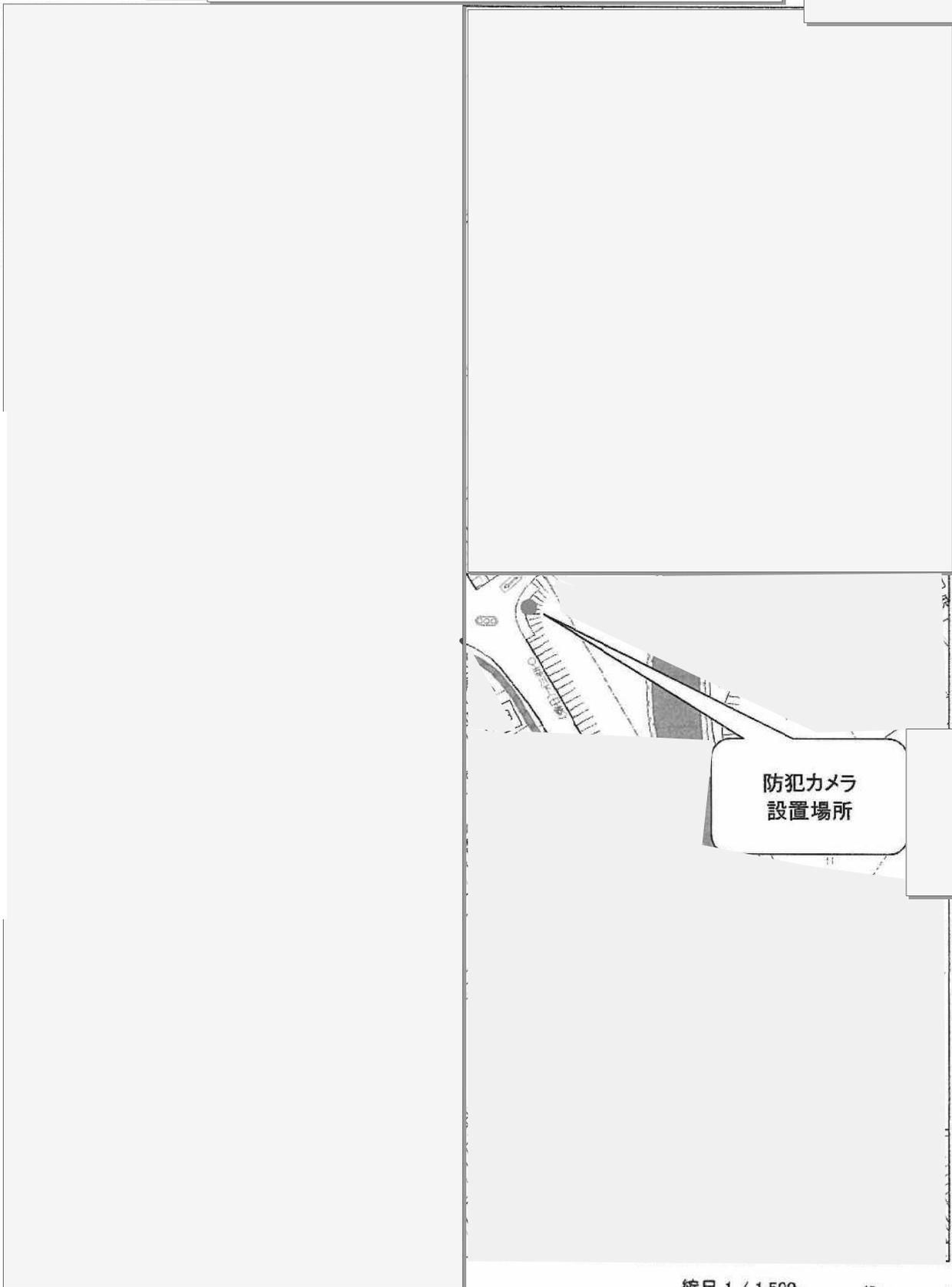
北方向から撮影



防犯カメラを設置するポール

設置場所の現況写真の他に
実際の撮影範囲を写したた
イメージ写真を添付してください。

防犯カメラ設置場所付近の見取り図(1/2)



防犯カメラ
設置場所

防犯カメラ配置図 (一例)

設置場所：岡山市

